

瓜田川排水機場新聞

～第2号(平成22年5月)～

ずいぶん日差しも強くなり初夏を感じる季節になりました。瓜田川排水機場の各社は、毎日安全施工に心がけて、一日でも早くポンプが運転できるように工事を行ってまいりますので、今後ともよろしくお願いします。

【今月の協議会新聞内容】

- ① 4月末までの現場の進捗状況報告
- ② 川の水位防災用語について
- ③ 施工会社、担当者紹介



写真で見る
現場の進捗状況

機械(ポンプ)設備工事



除塵機

流れて来たゴミがポンプに引っかからないよう、前に掻上げる機械です。



ガスタービン

ポンプを回す駆動装置(ガスタービンエンジン)です。

電気設備工事



発電機

台風で停電した場合でもポンプやほかの機器へ電気を作って供給します。



電気設備制御盤

九州電力から送られてきた電気や発電機で作られた電気などを制御する盤です。

発信元

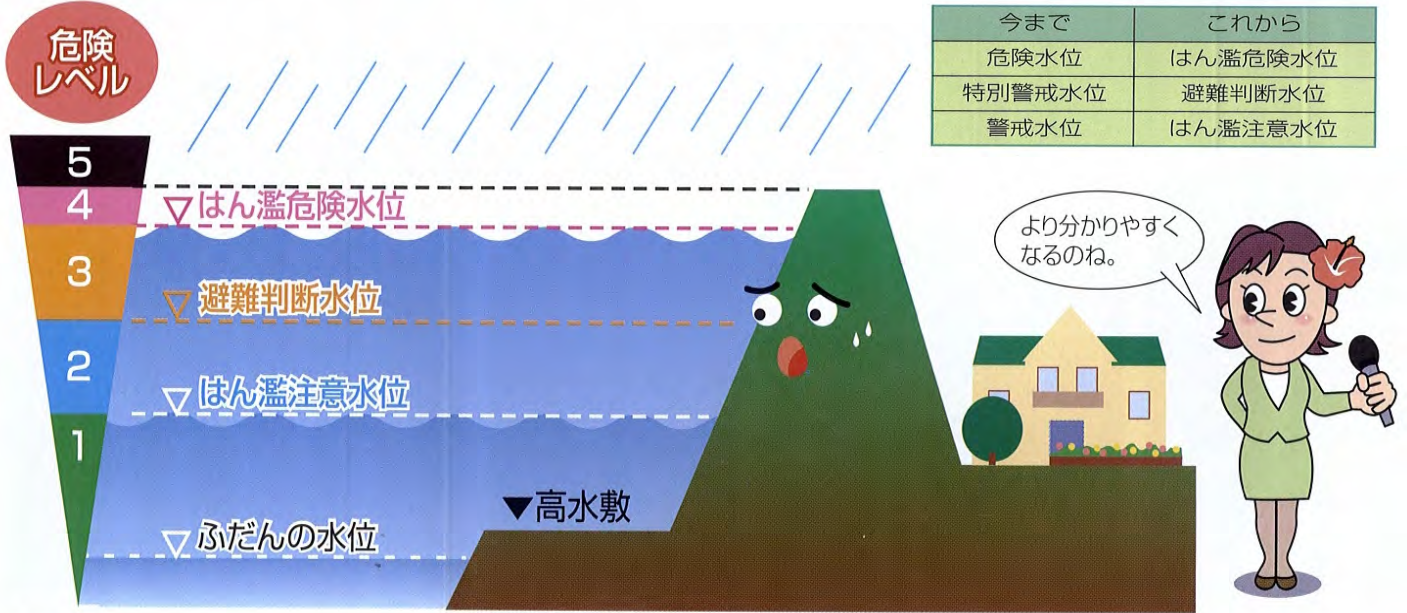


国土交通省
宮崎河川国道事務所
高岡出張所
電話 0985-82-0102

(株)荏原製作所
日米電子(株)
シンフォニアエンジニアリング(株)
電話 0985-64-9187
((株)荏原製作所現場事務所)

川の水位の防災用語について説明します！

5月も末になり、梅雨がやってくる時期になりました。国土交通省では、平成19年4月から川の状況や危険度がわかりやすいように用語を見直しています。また、高岡総合支所の入り口には、平成17年台風14号による浸水の記録や避難場所を明示した看板を設置しています。近くに来られたときは見て下さい。



- レベル5** 川から水が溢れています **浸水深の急激な上昇や流速が速くなるため気をつけましょう**
- レベル4** 川がはん濫する恐れがあります **これまでには避難をおえましょう**
- レベル3** 避難判断水位を越えています **避難を始めましょう**
- レベル2** 普段よりかなり増水しています **避難の準備をしましょう(要援護者の方は避難を)**
- レベル1** 川の水位が上昇する恐れがあります **TVやラジオ、インターネットなどの情報に注意しましょう**

「分かりやすい防災用語」はココでチェック ➡ <http://www.qsr.mlit.go.jp/miyazaki/kasen.html#02>

施工会社と担当者の紹介

(株)荏原製作所

担当工事：瓜田川排水機場機械設備工事
 工事内容：機械(ポンプ)設備の工事を担当しています。
 ポンプの直径1,800mmを2台設置し、瓜田川の水を最大で毎秒20トン大淀川へ汲み出します。

【担当者の紹介】

現場代理人 櫻井 敏弘(さくらい としひろ)
 出身地：大阪府
 特 技：ゴルフ

<瓜田川排水機場にかける思い>

今回の排水機場の施工を担当した時は、これまでと同様に排水機場施工と思っていました。しかし、ポンプ見学会の時に多くの方に出席していただき、凄く地元の方々の排水機場への期待する思いが感じました。一日も早く排水機場の可動ができるよう、地元の皆様の期待に答えたいと日々努力してまいります。



高岡総合支所入口の看板